

みなさんとごいっしょに

「夢、無限大」 感動 おばま

松崎晃治後援会 晃志会だより

第1号



地域活性化が作り出す明日

小浜市では「第5次小浜市総合計画」の、めざす将来像「『夢、無限大』感動おばま」の実現に向け、市民・団体・事業者・行政の地域力を結集した「協働」によるまちづくりに取り組んでいます。

「市民一人ひとりが、自ら感じ、自ら動き、夢に向かってチャレンジする。その取り組む姿が、市民はもちろん、小浜を訪れる人の心にも響き、感動をもたらす」

こうした、すべての人が限りなく大きな夢を描き、それを実現できる希望に満ちた躍動感あふれる、小浜のまちづくりに取り組んでいます。



行政運営

- 市長 2 期目初登庁
- 全国都市問題会議
- 全国市長会議
- 北信越市長会総会
- 改革進化市長の会
- 中部自治会連絡協議会総会
- 各種中央要望
- 安倍総理大臣面談
- 竜巻被災現場視察
- 台風18号被災現場視察
- 若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議
- 嶺南広域行政組合管理者会
- 市政ブレーン講演会
- 行政改革実施委員会
- 古屋拉致問題担当大臣要望

市長 2 期目初登庁 (24.8.6)

8月5日に松崎市長が2期目就任し、8月6日に初登庁しました。職員訓辞で、『安全・安心な暮らし』『人づくり』『魅力ある産業・観光』の実現に向けて尽力していかなければならない。舞若道全通の26年を前にして危機感を持って小浜の魅力アップに取り組んでいかなければならないこと、そして会社の社長のように、いかにサービスを提供するかを全力で考えながら仕事をしてほしい」と協力を呼びかけました。

中部自治会連絡協議会総会 (24.10.23)

10月23日、平成24年度中部自治会連絡協議会総会が開催され、中部6県約180人の自治会関係者が小浜市に集いました。総会で祝辞に立った市長は、3.11での例をあげながら「大災害時には『地域の絆』が必要不可欠である」と自治会の重要性を述べ、「地域の事情に精通している自治会の皆様方と連携、協働して安心・安全のまちづくりを進めていきたい」と述べました。

竜巻被災現場視察 (25.8.24)

8月23日夕方、竜巻が発生し、川崎2丁目、多賀、津島、清滝、千種の約1kmの区間で屋根が飛ばす・樹木が倒壊するなどの被害を受けました。翌24日に松崎市長は被害のあった現場を視察、被害状況を確認しました。

台風18号被災現場視察 (25.9.16)

9月16日、大型の台風18号が日本を縦断し、大雨により小浜市では大きな被害が出ました。道路の冠水、床上床下浸水、土砂崩れが市内各地で多数発生し、一時は、多くの市民が避難所に避難する事態となりました。市長は、災害対策本部の本部長として指揮をとり、また、被害のあった各所を視察してまわり、被害状況の確認と、被害にあった方々への激励をしました。



人・地域づくり

- 小学校まちづくり授業
- 地区夢トーク
- 市長と若者の夢トーク
- 小浜市表彰式
- 杉田玄白賞表彰式・講演会
- 市政ブレーン講演会
- 健やかふるさと料理の会
- 発達障がい者支援事業子育て講演会
- 総合防災訓練&防災フェア
- 小浜中学校北館改築工事竣工式
- 浜っ子子ども園開園
- 世界少年野球大会
- 王貞治氏来訪
- 小浜中学校3年生修学旅行売上寄付
- 若狭おばま伝統文化フォーラム
- 旭座ジャズナイト
- ちりとてちん杯全国女性落語大会
- わかさ女性の会意見交換会
- 小浜市連合婦人会市長と語る
- 若狭地域産学官水産連絡会議
- 県立大学小浜キャンパス20周年記念事業

国富小学校まちづくり授業 (24.9.6)

9月6日、国富小学校で市長が6年生20人に「活気ある地域づくり」をテーマにまちづくり授業をしました。最初に小浜市や国富地域の人口が減少していることを説明し、人口増加への取組みとして、企業誘致や道路の建設、観光イベントなどの市の様々な事業や、国富地区のまちづくりの取組みを紹介しました。市長は児童からの質問に答えながら「人を呼び込むための方策を研究してみてください」と呼びかけました。

(24年9月24日 宮川小、25年5月8日 今富小、5月14日 口名田小で実施)

市長と若者の夢トーク (25.2.9)

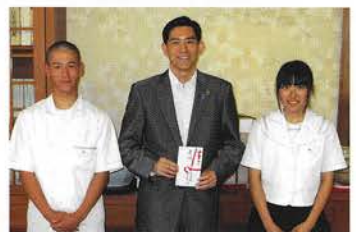
2月9日、小浜市中央公民館で、市長と若者の夢トークを開催しました。市内各地区のまちづくりに尽力・活躍している若者と、小浜市の課題・将来について語り合いました。

小浜中学校3年生修学旅行での特産品販売売り上げ寄付 (25.6.10)

6月10日、小浜中学校3年生の生徒が市長を訪問し、修学旅行の東京で販売した小浜の特産品の売り上げ32,500円を市に寄付しました。受け取った市長は「小浜のPRもでき、貴重な体験ができてよかった。いただいたお金は市としてありがたく使わせていただきます」と激励と感謝の言葉を述べました。

ちりとてちん杯全国女性落語大会 (25.9.29)

9月28日～29日、女性落語愛好者が話芸を競う第6回「ちりとてちん杯全国女性落語大会」が小浜市内で開催され、29日は働く婦人の家で行われた決勝戦および表彰式に市長が出席しました。今大会で、初の県内参加者が最優秀賞の小浜市長賞を受賞し、市長から市長賞を授与されました。



- 若狭マリニピア
- 日本電産テクノモーター(株)福井技術開発センター竣工式
- AGC若狭化学(株)新工場竣工式
- 木田屋小浜植物工場グリーンランド竣工式
- つみきハウスグループホーム・ケアホームあおぞら1竣工式
- キーパーソン地域活性化会議
- OBAMAバーガー認定
- 御食国若狭おばま食文化館開館10周年記念イベント
- 町屋deフェスタ
- 若狭ラリー大会
- 教育旅行歓迎式
- 市内企業訪問
- 嶺南地域有害鳥獣処理施設竣工式
- ミラノ博覧会出展活動
- OBAMA食まつり

キーパーソン地域活性化会議 (25.3.4)

3月4日、東京の経済産業省でキーパーソン地域活性化会議が行われ、松崎市長が出席し、小浜市のまちづくりについてプレゼンテーションしました。また、会議後の地域産品紹介交流会では、鯖のへしこやでっちゃんなど、小浜の特産品を全国からの会場参加者にふるまい、小浜をPRしました。

市内企業訪問 (25.8.9)

8月9日、19日、20日、市長は、市内の製造業を中心とした企業を訪問し、視察と、景況について話を聞きました。今後の市内企業の支援施策の検討に生かしていきます。

嶺南地域有害鳥獣処理施設竣工式 (25.9.14)

9月14日、若狭町海士坂で、嶺南6市町が建設した嶺南地域有害鳥獣食肉処理加工施設「ジビエ工房」の竣工式が行われ、市長が出席しました。嶺南一円で大きな課題となっている有害鳥獣の被害防止と農業振興を目的に、焼却施設に併設して処理加工施設を建設しました。有害鳥獣を地域資源として活用し、農業被害の軽減につなげることが期待されます。

OBAMA食まつり (25.10.12～13)

10月12日と13日に、毎年恒例となったOBAMA食まつりが開催され、12日には松崎市長が開会のテープカットを行いました。白鬚特設会場に、各地のご当地グルメの屋台31店と、物産26店が集結、OBAMAバーガーや鯖寿司、地魚七輪焼きなど特別ブースも設けられ、2日間で県内外から約5万5千人が訪れて、にぎわいました。



交通・インフラ整備

- 小浜線電化10周年記念式典
- 道の駅若狭おばま開業2周年記念式典
- 北陸新幹線建設促進同盟会総会
- 北陸新幹線建設促進大会
- 北陸新幹線若狭ルート建設促進総決起大会
- 北陸新幹線若狭ルート亀岡・小浜連携推進懇談会
- 山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議設立総会
- 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設推進期成同盟会総会
- 公立小浜病院高度医療施設整備事業竣工式
- 近畿直轄河川治水期成同盟会意見交換会
- 河内川ダム建設工事安全祈願祭
- 水産海洋地域研究集会
- 河川・道路等建設・改良促進期成同盟会活動
- 国道162号西津橋・大手橋架け替え事業推進
- 小浜縦貫線(白鬚～広峰間)拡幅事業採択
- 国道162号(深谷～相生間)拡幅改良事業採択

小浜線電化10周年記念式典 (25.3.16)

3月16日、小浜線の電化10周年を記念して、小浜駅で小浜線電化10周年記念式典が開催され、市長は嶺南地域を代表して、沿線自治体、沿線住民が力を合わせて小浜線を活性化しようと協力を呼びかけました。

道の駅若狭おばま開業2周年記念式典 (25.3.17)

3月17日、道の駅若狭おばま開業2周年を記念して式典が開かれました。これに合わせ、電気自動車の急速充電施設が完成し、市長がテープカットを行いサービスを開始しました。

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議設立総会 (25.6.5)

6月5日、東京で全国市長会の開催に合わせ、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議設立総会が開催され、市長は、日本海国土軸の形成と北陸新幹線若狭ルートの早期実現に向け協力を要請するとともに、同会議の副会長に就任しました。

北陸新幹線若狭ルート建設促進総決起大会 (25.6.23)

6月23日、小浜市文化会館で北陸新幹線若狭ルート建設促進総決起大会が開かれ、若狭ルートの一日も早い公表と大阪までのフル規格整備を求める大会決議を採択し、実現に向けて氣勢をあげました。大会では松崎市長が若狭ルート同盟会会長として、「県内外の沿線自治体の心をつなげて、私たちの声を政府に届けていくことが重要。若狭ルート実現に向けた取組みを強力に進めていきたい」と挨拶しました。

北陸新幹線の早期完成・開業、若狭ルート早期実現中央要請 (25.11.20)

11月20日、県知事、県議会議員、県内沿線自治体首長、経済界代表等が一致団結して、北陸新幹線金沢～鶴賀の工期短縮や、若狭ルートの実現に必要な調査を速やかに進めることなどを政府・与党に要望しました。その場において、市長も若狭ルート建設促進同盟会長として、整備計画どおりのルート決定について強く要望しました。





25.2.14 安倍首相 面談



25.3.5 世界少年野球 王氏 表敬訪問



25.5.30 県外中学生 教育旅行 歓迎



25.9.18 台風18号 副大臣視察



25.1.2 年賀会歓談



25.1.2 年賀会 牧岡会長挨拶

平成25年 後援会活動報告

- 1月 2日 年賀会 (サンホテルやまね)
- 2月12日 内外海支部市長と語る会 (商工会議所)
- 2月16日 口名田支部役員会 (下中井住民センター)
- 3月20日 小浜支部中東部市政報告会 (チャンネルO)
- 3月23日 小浜支部中西部市政報告会 (鹿島福祉センター)
- 3月30日 池河内支部総会・市政報告会 (池河内集落センター)
- 5月18日 後援会役員会 (生玉松崎宅)
- 5月27日 後援会役員会 (生玉松崎宅)
- 6月 7日 支部長・団体長会議 (商工会議所)
- 6月10日 滝波宏文小浜市後援会設立総会 (商工会議所)
- 6月11日 松崎晃治後援会晃志会総会 (商工会議所)
- 6月23日 北陸新幹線若狭ルート建設促進総決起大会 (文化会館)
- 6月23日 滝波宏文内外海後援会設立総会 (漁協田烏支所)
- 6月27日 後援会役員会 (生玉松崎宅)
- 7月 2日 小浜支部世話人会議 (清滝松崎宅)
- 7月 3日 支部長・団体長会議 (自民党事務所)
- 7月 8日 まつざき後援会&たきなみ後援会役員合同会議 (自民党事務所)
- 8月 5日 支部長・団体長会議 (ホテルせくみ屋)
- 8月 9日 小浜支部世話人会議 (生玉松崎宅)
- 8月19日 内外海支部役員会 (阿納集会場)
- 8月25日 家族レクリエーション大会 (竜巻被災 中止)
- 9月 7日 内外海支部市長と語る会 (サンホテルやまね)
- 9月13日 小浜支部市議会傍聴 (市役所)
- 9月15日 支部長団体長会議 (清滝松崎宅)
- 11月14日 後援会役員会 (生玉松崎宅)
- 11月22日 今富支部市政報告会 (多田集落センター)
- 12月 1日 下根来支部市長と語る会 (下根来生活改善センター)
- 12月 2日 支部長・団体長会議 (ホテルアーバンポート華双寿)
- 12月 3日 晃志会役員会 (生玉松崎宅)
- 12月 5日 小浜支部世話人会議 (生玉松崎宅)
- 12月23日 後援会役員会 (生玉松崎宅)



24.11.10 今富支部 市長挨拶



24.11.10 今富支部 南支部長挨拶



23.8.28 家族レクリエーション大会



23.8.28 家族レクリエーション大会



25.6.11 晃志会 下亟副会長挨拶



25.6.11 後援会 中島幹事長挨拶

—たくさんの声に育てられて— (ご挨拶)

早いもので、市長2期目の当選以来1年半が過ぎてしまいました。応援して下さいました皆様、市長の活躍をお知らせしたいと、後援会(晃志会)だよりの作成を考えておりましたが、ようやく第1号を発行する運びとなりました。

初当選以来、市政報告会や支部長会、地域の集会などを通じ、市長への期待と支援の熱意、そして何よりも後援会をはじめ、皆様方のたくさんの声に育てられて、今日を迎えることができました。

今年は、小浜東部地区を襲った竜巻災害や、台風18号の被災によって後援会活動の一部を中止いたしました。後援会最大の資産である「人を大切に」、また歴史と文化に育まれた地域を大切に、新たな感動を求めて努力してまいりますので、さらなるご指導とご支援をお願い申し上げます。

松崎晃治後援会 晃志会 会長 牧岡 輝雄

2013年12月

内部討議資料

松崎晃治事務所

〒917-0077 福井県小浜市駅前町2-4 Nビル1F
TEL・FAX (0770) 53-1 3 6 1
jyonetsu@blue.plala.or.jp